

千葉大学病院にて全身麻酔を受けた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年4月2日

麻酔・疼痛・緩和医療科

麻酔・疼痛・緩和医療科では、治療抵抗性術後悪心嘔吐 (Postoperative nausea and vomit: PONV) リスク因子を探る：探索的前向き観察研究 (HK202309-07) 取得データ解析に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報などを、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2023年11月1日～2024年3月31日の間全身麻酔を受け、その際に「治療抵抗性術後悪心嘔吐 (Postoperative nausea and vomit: PONV) リスク因子を探る：探索的前向き観察研究」のアンケート調査にご協力いただいた方

1. 研究課題名

「治療抵抗性術後悪心嘔吐 (Postoperative nausea and vomit: PONV) リスク因子を探る：探索的前向き観察研究 (HK202309-07) 取得データ解析」

2. 研究期間

2024年承認日～2029年3月31日

この研究は、観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

先行研究「治療抵抗性術後悪心嘔吐 (Postoperative nausea and vomit: PONV) リスク因子を探る：探索的前向き観察研究」に参加され、手術前のアンケート調査で提供いただいた結果や診療情報をもとに、継続して全身麻酔後の悪心嘔吐の原因に関する統計解析を行い調査します。先行研究では、(1) 難治性 PONV のリスク因子を明らかにするこ

と（２）対応可能な予防策内での優先順位や組み合わせの是非を明らかにすることを目的としました。本邦独自のガイドラインが必要と考えることから、さらなる情報の解析を継続します。

あなたの情報は千葉県がんセンターにも提供され、統計解析が行われますが、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置換するなどの加工及び、個人情報の保護に関する法律に準じた安全管理を行います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

全身麻酔前の問診でお答えいただいたアンケート調査結果

診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、麻酔記録情報、手術後の回診記録

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究代表機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 大鳥 精司

研究代表者：麻酔・疼痛・緩和医療科 特任教授 田口奈津子

【共同研究機関等】

研究機関名	研究責任者
千葉県がんセンター	道端 伸明

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院麻酔・疼痛・緩和医療科 で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果

の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください
情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なく
お申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院 麻酔・疼痛・緩和医療科

医師 孫 慶淑

043(222)7171 内線 6771